第２学年進路通信 Go High!　第６号

令和3年1月28日

その道のプロになる決意をするあなたへ！　最低３校は学校見学をしよう！

専門学校への進学を希望している人は、「その道のプロ」になることを選んだ強い信念を持った人です。Benesseが実施したアンケートによると、将来なりたい職業があるかないかという問いに対して、あると答えた高校1・2年生は全体の44.7％(2018年)で、2009年の58.6％より大きく数値を下げています。将来へ向けての目的意識が希薄なまま大学へ進学する生徒が増えている中、みんなは「この道のプロになるんだ」という強い目的意識持って専門学校に進学をしようと決めているのですから、これはとてもすばらしいことです。2月の第一志望宣言では、専門学校を志望する人は明確な思いを持って宣言してくれると思います。

これまでも話してきましたが、専門学校へ進学する人が今後に取り組まなくてはならないのが、学校選びです。東京都には全部で402校の専門学校あります。自分が志望している分野の学校がこれほど多いわけではありませんが、理美容の学校だけでも東京都内に29校あります。どの学校が自分に合うのか、国家資格の合格率はどのくらいなのか、中途退学率はどうなのか、入学前に知っておかなければならないことがたくさんあります。

美容学校を例にとって話をします。美容学校も人気校とそうでない学校の２極化が進み、定員いっぱいに入学する学校がある反面、定員の半数にも満たない学校があり、その結果全体としての充足率は59.8％にすぎません。つまり、美容学校に人気が集中した時には入学できない学生がいましたが、いまはどの美容学校でも希望する学校に入学できる可能性が非常に高いし、少なくとも学校を選ばなければ100％入学できるのです。

裏を返せば専門学校も生徒集めにとても苦労しているのです。そこで、学校見学で説明をする際にいいデータばかりを紹介して、悪いデータを隠す学校もあります。さらには、定員が充足していない学校では十分な学費が集められないために、新たな設備投資ができなかったり、専任講師を十分に雇えない学校もあるのです。

専門学校の学費は決して安いものではありません。理美容の学校では初年度に120～130万円の費用がかかります。もちろん将来は理容師・美容師となる道があるので、これが高いということではありませんが、十分な技術を学べずに国家試験になかなか合格できなかったり、途中で投げ出すなんてことがあってはならないのです。

専門学校へ進学した学生の中途退学率は全体で10％程度と言われます。分野によって異なりますが、特に高いのが看護師養成の専門学校で、14％の人が中途退学しているのです。

中途退学の理由には、経済的な理由や自分の努力不足という面もありますが、学校選択を誤ったためと答える人も多いのです。そこで、自分にとってベストの学校選びをするために最後の確認ですが、最低でも３校の学校見学をしてください。上でも述べましたが、学校によっては悪いデータは隠していいデータばかりを見せる場合もあるのです。１校だけの見学では、比べる対象がないためにそこがベストだと思ってしまいます。３校見学してやっぱり最初の学校がベストだと思えば、自信とプライドを持って進学することになるので、途中で投げ出そうなんて思いません。また、ホームページだけでは本当の学生の姿や施設・設備はわかりません。実際に足を運んで自分の目とできれば保護者の方の目でも見てもらうようにお願いしてください。

学校を見学する前にいろいろなサイトを活用しよう！そして必ず自分の目で！

見るべきポイントを確認しないで見学をしたのでは、十分な情報は得られません。そこで、どんな点に注意して学校見学をすればよいか、専門学校の情報を集めたサイトを利用して学校見学のポイントを押さえよう。たとえば「専門学校ナビ」では、「専門学校とは？」という基本的ですが大切な話が詳しく載っているし、学校選択の８つのポイントや就職について、さらには学費や奨学金についての情報を得ることができます。「以下に８つのポイントを箇条書きで載せておくので、詳しい内容はホームページを見てください。

①専門学校選ぶ上でのポイントは？　②認可校と無認可校ではどう違うの？
③教育内容、教員の充実度は？　④施設・設備は十分か？
⑤就職指導体制、実績は？　⑥学費は総額でいくらかかるか？
⑦周囲の評判はどうか？　⑧オープンキャンパスに参加を！

今後担任との面談の際に専門学校希望者には３校以上の学校見学をしたかを確認するので、まだ学校見学に参加していない人は春休み中に必ず３校以上学校見学もしくはオンラインの説明会に参加をして自分にとってベストの学校を確定してください。